2012年10月29日

英国北海における新規探鉱鉱区の取得について

各位

当社（社長：平井 茂雄）が100%出資する英国法人JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited（社長：中田 賢明、以下「JXNEPUK」）は、２０１２年５月に英国政府が実施した英国北海の新規探鉱鉱区に関する第２７次公開入札において、探鉱鉱区を１８鉱区落札しましたので、お知らせいたします。

今回取得した１８鉱区のうち１４鉱区が英国シェトランド諸島西方海域に位置しており、このうち５鉱区（鉱区名：205/4c、214/23・214/24・214/28・214/29）において、JXNEPUKがオペレーター（操業管理会社）となり、試掘井1坑を掘削する予定であります。
英国シェトランド諸島西方海域エリアは、英国北海の中でも、近年新たに石油・ガス開発が進んでいる地域であり、今回JXNEPUKがオペレーターとなる5鉱区の近隣で既にガス田が発見されています。JXNEPUKは２０１０年に実施された前回の公開入札においても英国シェトランド諸島西方海域でオペレーターとして2鉱区の権益を取得しており、今回取得した鉱区の一部はその隣接鉱区であることから、今後の探鉱活動において既保有鉱区との相乗効果も期待できます。

また、英国シェトランド諸島西方海域エリア以外の４鉱区は英国における石油開発の中心である中部北海に位置しており、今後の探鉱作業により新たな油・ガス田の発見が期待されております。なお、当社グループは、このエリアで複数の生産中の油･ガス田および探鉱鉱区に権益を保有しています。

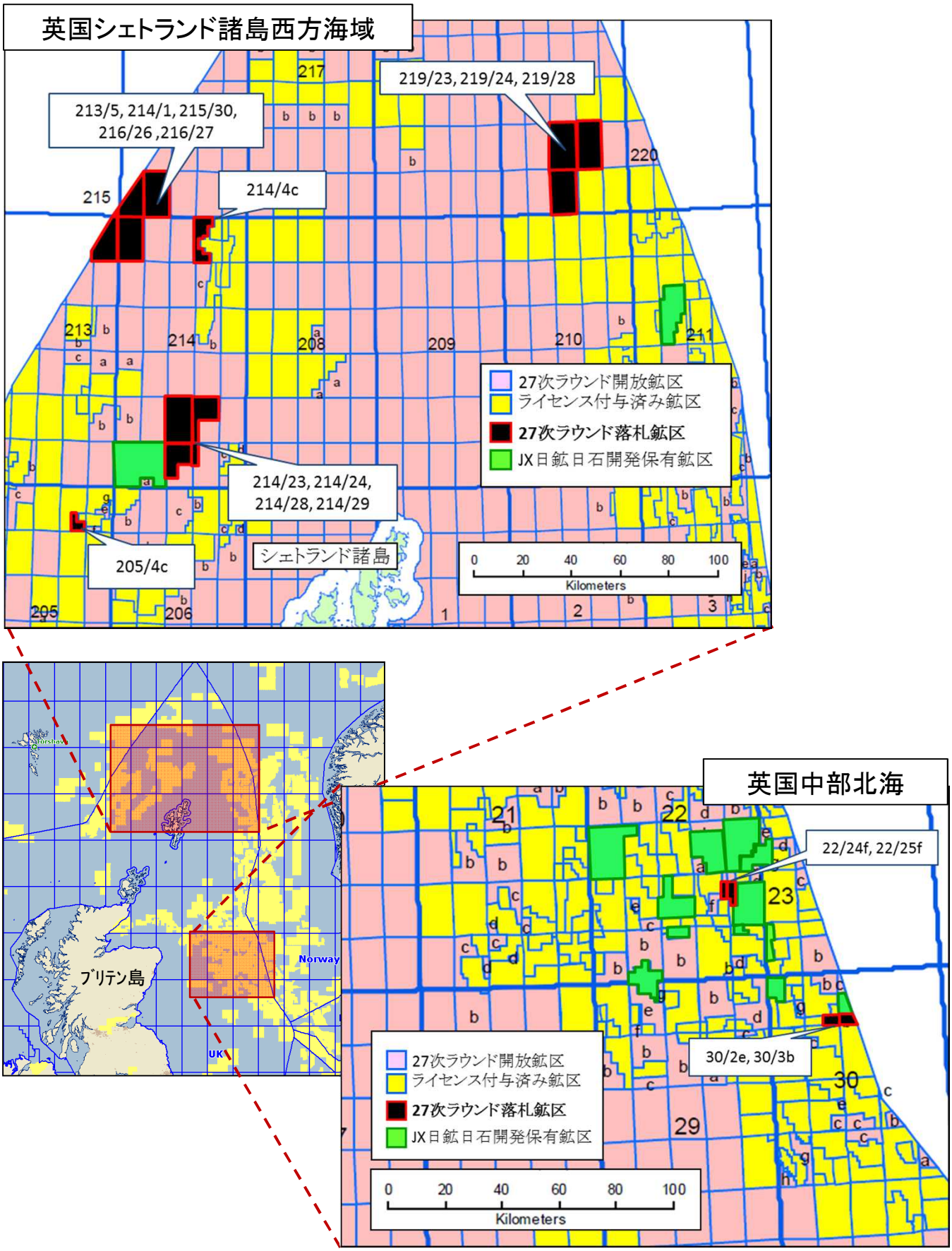
当社グループは、生産中の油・ガス田が多く、事業機会の豊富な英国北海をコア地域の一つと位置付けており、今後も、オペレーターとしての役割を担いながら、事業をさらに拡充し、積極的に事業を展開してまいります。

＜新規取得鉱区とパートナー構成＞

地域	パートナー構成	鉱区
シェトランド諸島西方海域	当社※、出光	205/4c
	当社※、GDFｽｴｽﾞ（仏）、出光	214/23、214/24、214/28、214/29
	OMV※（ｵｰｽﾄﾘｱ）、当社、E.ON（独）	213/5、214/1、214/4c、215/30、216/26、216/27
	GDFｽｴｽﾞ※（仏）、当社	219/23、219/24、219/28
中部北海	ﾏｰｽｸ※（ﾃﾞﾝﾏｰｸ）、当社、ENI（伊）、BP（英）	22/24f、22/25f
	GDFｽｴｽﾞ※（仏）、当社、ﾏｰｽｸ（ﾃﾞﾝﾏｰｸ）	30/2e、30/3b

※オペレーター

以 上

別添

新規取得鉱区の位置図